

No. 4 / 2023 年 4 月 28 日 (東京)

第 2 回 オルガテック東京 2023 - すべてがスケールアップし、 来場者数 26,000 人以上を記録！ ワークスタイルを自由にする「デザイン」が持つ無限の可能性を証明



第 2 回「オルガテック東京 2023」が、4 月 26 日から 28 日まで東京ビッグサイト西 1・2 ホールで開催され、3 日間で 26,000 人以上の来場者を記録し、盛況のうちに閉幕しました。展示面積を前回比約 2 倍に拡大し、国内外から初出展 78 社を含む 127 社のトップブランドが集結した会場は、2 度目の開催に更なる期待を寄せる来場者の熱気に包まれました。

開催初日には、マクドナルドやアディダス、スラックといったアメリカ西海岸の最先端のオフィスを手掛ける「Studio O+A」の代表・創業者であるプリモ・オルピラ氏による基調講演が行われました。新時代のオフィスデザインを次々と生み出しながらも、多様化する顧客の課題に真摯に向き合うオルピラ氏の姿勢に、レセプションホールを埋め尽くす大勢の聴衆が魅了されました。

会場には、主催者プロデュースのバイオフィリックガーデン「エクスペリエンス・エリア (Xperience Area)」が出現。ここでは、参加者が心地よく過ごせる緑あふれる広場が提供されるとともに、気鋭のクリエイターによる主催者セミナーやオカムラ、コクヨ、イトーキ等のトップブランドによるライブプレゼンテーションが行われました。

「エクスペリエンス・エリア」横には、ホームオフィスゾーン「+W の空間」を提案。働き方の多様化が進み、リモートによる在宅ワークが当たり前となっている今、居住空間にある、LDK(Living Dining Kitchen)に W(Work)をプラスする考え方を表現しました。自宅の間取りに合わせて働く場所を調和させ、心地良い暮らしと、効率の良いワークスタイルを両立させる空間には、様々なブランドによる+W な製品が置かれており、これからのホームオフィスの新しいアイデアに足を止める来場者で賑わいました。

26日の夕刻には、インテリア&デザイン雑誌『エル・デコ』のサポートによるブースデザインコンペティション「ベスト プレゼンテーション アワード」の授賞者が発表。今年の開催テーマである「SHIFT DESIGN ~デザインは働き方を自由にする」を、各社が追求し具現化したブースが高次元で競いあう中、見事グランプリには、「コクヨ」のブースが選ばれました。国際的な見本市に必要な、エネルギーを発信し続ける意思とパワーが感じられる展示であり、作り手と使い手の垣根を無くした「共創型オフィスづくり」を

ORGATEC TOKYO
26 - 28 April 2023
www.orgatec-tokyo.jp

ケルンメッセ株式会社
〒102-0083
東京都千代田区麹町
3-5-2 BUREX麹町

Tel.
03-5357-1280

E-mail
orgatec-tokyo@koelnmesse.jp

Koelnmesse Co. Ltd.
BUREX Kojimachi,
3-5-2 Kojimachi,
Chiyoda-ku,
Tokyo 102-0083 Japan
www.koelnmesse.jp

コンセプトに、来場者との対話を通じて共にブースをつくりあげる新たな試みが高く評価されました。

Page

準グランプリには、オフィスに回帰し始めたワーカーが自然に集い、つながりを育む木製やぐらシステム/ソルミオを展示の中心とし、各々のプロダクトに出会いやすいような、導線への配慮も効いていた「イトーキ」、サステナビリティへの取り組みと、そのプロダクトの“裏側”に隠されたストーリーを、ミニマムな手法でありながら、非常に上質かつ印象的なメッセージとして投げかける「住商インテリアインターナショナル」、これからのオフィスに必要なアウトドアの空気感とその解放感を、室内に良い形で持ち込み表現した「ニチエス」の三社が受賞。また、「審査員特別賞」として、選考委員長を務める『エル・デコ』ブランドディレクター木田隆子氏の選出により「アンドメディカル」、建築家永山祐子氏により「アダール」、建築家アストリッド・クライン氏により「バイ インテリアズ」が、それぞれ受賞しました。

2/4

木田氏は、「オルガテック東京はこれからも続きます。先進的なメッセージを発信し続けるオルガテックでは、機能的であり美しくあることと同時に、サステナブルであること、多様性を重んじること、インクルーシブであることにおいて、高いレベルでの展示がこれからも求められてくることでしょう。来年も素晴らしいプレゼンテーションに出会えることに、期待しています。」と総括しました。

26日、27日の両日 17時以降は、「オルガテックナイト」が開催。主催者企画によるレセプションや各出展ブース内パーティーが行われ、本場ドイツ・ケルンの ORGATEC スタイルさながらに、リラックスした雰囲気の中、参加者同士がお酒を片手に歓談し、また往年の名曲を奏でる楽しいサプライズコンサートに会場も酔いしれました。

ケルンメッセ日本法人代表の高木誠は、「昨年のジャパンプレミアの成功を受け、主催者への期待値は相当なものでしたが、ほぼすべてにおいて前回は上回る結果が出せました。中でも、豊富な知識を持つ来場者とのコミュニケーションを評価する声や、展示会のクオリティに関する出展者からのフィードバックには大変勇気づけられます。」と感謝を述べました。

前回開催に続き、プラチナスポンサーとして参加された株式会社オカムラ 代表取締役 社長執行役員 中村雅行氏は、「テーマ『SHIFT DESIGN』が、すべての働く人々の快適性やクリエイティブ性を高め、今後の社会に新しい価値を生み出すきっかけとなることを期待しています。」と語っています。

日本オフィス家具協会(JOIFA) 会長の黒田章裕氏は、「おかげさまで2回目のオルガテック東京を開催することができ、コロナ後のオフィスづくりを模索されている多くの方にご来場いただきました。各出展者自らが描く未来像を意識した提案がなされ、今回のテーマである SHIFT DESIGN のストーリーが来場者に届いたのではないのでしょうか。いただいたご意見を来年に活かしていきたいと思います。」と次回への抱負を述べました。

今回のオルガテック東京は、2024年5月29日～31日開催される予定です。
詳細については、<https://www.orgatec-tokyo.jp/> をご確認ください。

オルガテック東京 2023 開催レポート

日本を含む世界14の国と地域から127社が出展（前回比201%）
うち、国内から 82 社、海外から 45 社が出展（国内出展者比率 65%）
来場者数 約 26,212人
総展示面積 17,760㎡（アトリウム含む）

オルガテック ケルン- 働き方の新しいカタチ

オルガテックケルンは、現代のビジネスシーンをリードする国際トレードショーです。2年に一度、ケルンで開催されるこのトレードショーは、オフィス施設プランニングのネットワーク、コラボレーション、そして新しいトレンドを生み出すクリエイティブなホットスポットとなります。オルガテックは、業界で最も重要なイノベーションとビジネスのプラットフォームとして、家具から床材、音響、照明、メディア、データ処理に至るまで、オフィス施設の世界全体を紹介し、大きな課題に取り組み、新しいソリューションを提案します。オルガテックは、建築家、プランナー、エンジニア、そして産業界や商取引の専門家がケルンに集う場となります。職場環境とワークカルチャーがどのように相互作用するかを探求し、職場の新しいビジョンを提示します。

今回のオルガテック ケルンは、2024年10月22日～26日に開催される予定です。

ケルンメッセ - 家具、インテリア、デザイン分野への海外展開:
ケルンメッセはインテリア、住まい、ライフスタイルの分野において世界トップクラスのトレードショー主催者です。ケルン会場で開催される imm cologne、LivingKitchen、ORGATEC、spoga+gafa、インターツム、Kind + Jugend などの大規模な見本市は、出展者とバイヤーが会う世界有数のビジネススポットとして高い評価を得ています。見本市ではアップホルスター、ユニット家具、キッチン、オフィス家具、アウトドアライフ、革新的な家具パーツなど、各業界の最新製品を包括的に展示します。ケルンメッセでは近年、急成長市場を対象に海外での見本市も開設し、ポートフォリオを一段と充実させました。idd 上海、interzum ボゴタ、interzum 広州、Pueri Expo サンパウロなどが挙げられます。

ドイツ・ケルンの開催トレードショーについての詳しい情報は[こちら](#)からご覧ください。

本資料を掲載された方は、記事へのリンクをお送りください。

Page

4/4

オルガテック東京 Instagram:

www.instagram.com/orgatectokyo/

オルガテック東京 Facebook:

www.facebook.com/ORGATECTOKYO.JP

オルガテック東京 LinkedIn:

www.linkedin.com/showcase/orgatectokyo/

オルガテック東京 twitter:

www.twitter.com/OrgatecTokyo

お問い合わせ先

ケルンメッセ株式会社

担当：丹野

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-2 BUREX麹町

Tel: 03-5357-1280 Fax: 03-5357-1281

Email: orgatec-tokyo@koelnmesse.jp